#### 手をつなぐ温もり-地域とともに-

# あおえネットワーク

9 2024



岡山赤十字病院 患者サポートセンター





#### ○医師の新任(9月1日付)

医師氏名	カナ	職名	所属・専門分野	卒年	前勤務地・備考
黒﨑 毅史	クロサキ タケシ	部長 呼吸器外科		H18	岡山労災病院

#### ●医師の退任(8月31日付)

O PINE FICE (S) COLOR TO THE CO							
医師氏名	カナ	職名	所属・専門分野				
葉山 牧夫	ハヤマ マキオ	部長	呼吸器外科				
湯本 晃久	ユモト アキヒサ	副部長	循環器內科				

#### 講演会のご案内

※会場参加の際は、感染症予防対策にご理解・ご協力をお願いいたします

日時・会場	名称	演題・演者等
令和6年9月26日 (木) 18:00~20:30 山陽新聞社 さん太ホール Webハイブ リット 開催	第12回 世界アルツー記 水で講演山 部間山市認知症 疾患医療セン ター主催	テーマ: 『認知症、最近の話題』 講演1【新しいアルツハイマー病の治療 レカネマブ】 岡山市認知症疾患医療センター センター長 中島 誠 (岡山赤十字病院 精神神経科部長) 講演2【認知症基本法と成年後見制度について】 佐々木正有法律事務所 佐々木 正有 氏 講演3【摂食えん下障害を来した認知症患者へどのように アプローチするか〜胃ろうの位置づけ〜】 岡山協立病院 消化器内科 板野 靖雄 氏 講演4【認知症の人の一人歩き…いわゆる徘徊には意味がある】 慈圭病院 副院長 石津 秀樹 氏 *当院は岡山市より「岡山市認知症疾患医療センター」の運営を委託されています

# 連携予約と当日紹介に関するアンケートについて

8月に実施いたしました『外来診察予約と当日紹介についてのアンケート調査』について、 ご協力ありがとうございました。

いただいたご意見・ご要望・改善点等を院内で共有し、随時対応してまいります。

今後ともより一層充実した医療連携に取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



ご要望・ご意見等ございましたら、「診療所の先生方の声」として地域医療連携課までお寄せください。 TEL/086-235-8555 FAX/086-235-8556 e-mail/renkei@okayama-med.jrc.or.jp



# 院内Topics ニュース&報告

## 第90回岡山赤十字病院病診連携研修会

7月3日に第90回岡山赤十字病院病診連携研修会が開催されました。今回は氏平医院の氏平院長先生、整形外科の高橋先生より「地域連携について」とのお題で講演をする機会を賜りました。まず脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の末永看護師から「Seamlessであるために」との演題で連携に関わる職種であるメディカルソーシャルワーカー(MSW)が、近隣の病院やケアマネジャーと情報共有すること、患者/家族と面談して社会的なサービスについての情報提供を行うことをPOPな図を用いて紹介しました。またもも脳ネットで行っている急性期病院と回復期病院の間で症例検討を行っている看看連携についても報告いたしました。続いて私が「もも脳ネットで培った脳卒中地域連携」と題して、当院での院内の取り組みを昨年移設した患者サポートセンターの紹介や適性搬送などを紹介しました。加えて演題のもも脳ネットでの14年間の変化についてお示ししました。

病診連携研修会に先立っては毎回「地域連携パス連絡会」を行っていますので、併せて聴講下されば幸いです。

脳卒中科部長 岩永 健









# 災害時のこころのケア研修

7月28日に開催された「災害時のこころのケア研修」に参加しました。研修では、被災者に対してこころのケアを実施できる職員を目的に実施し、講義で災害時のストレスとストレス反応に対する基本的な知識や被災者や援助者へのケアの方法を学びました。グループワークでの他職種との意見交換、ロールプレイで被災者との接し方を疑似体験しました。研修で1番印象に残ったのは、ハンドマッサージなどのリラクゼーションがこんなに有用であることが再認識したのと、リラクゼーションをしていく中で、自然に会話につなげていくことで被災者の方々の心をほぐす効果があるんだと感じました。こころのケアで学んだことを活かして、これからの日々の業務等に精進していきたいと思います。

救急部 救急救命士 中川 恭佑 西原 猛



